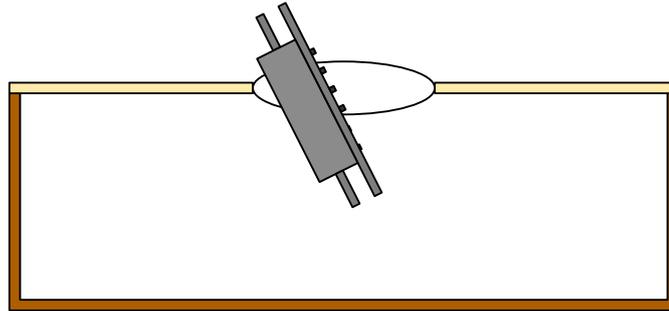


サンライズ、取り付け方法のアドバイス

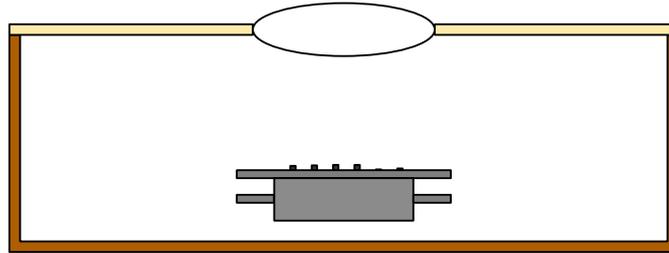
170608 M-factory、三好

・マーチン、ドレッドノートサイズのサウンドホール、4インチ=101.6mmφ の場合

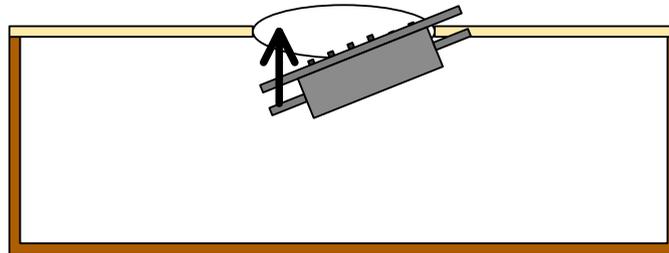
まず、サンライズ本体をギターの中に入れます。



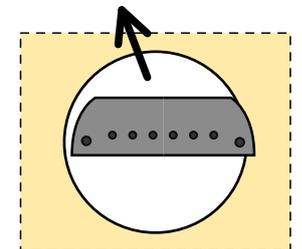
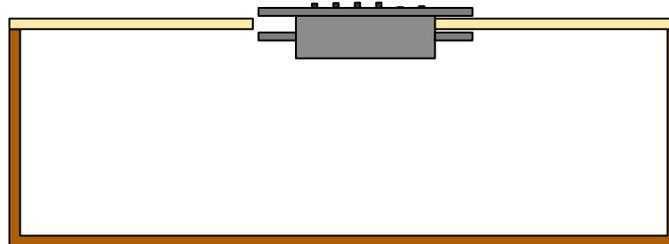
私は（全弦は緩めずに）5,6弦だけを緩めて、1弦側に引っ張って作業します。



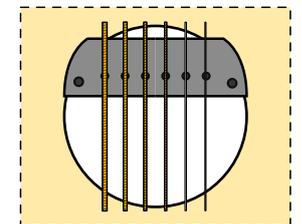
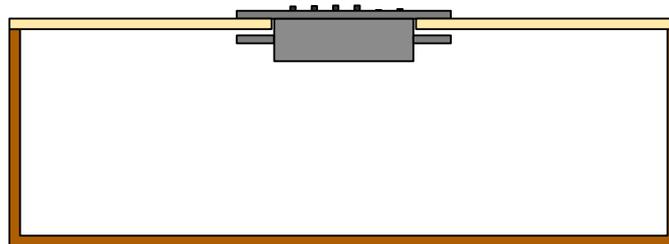
サウンドホール1弦側にサンライズの耳を引っ掛け、その後、6弦側を持ち上げます。



ウイングのネジは（脱落しない程度に）十分に緩めて作業します。



出来るだけ指板側に、そして各弦とポールピースのバランスに注意して固定します。



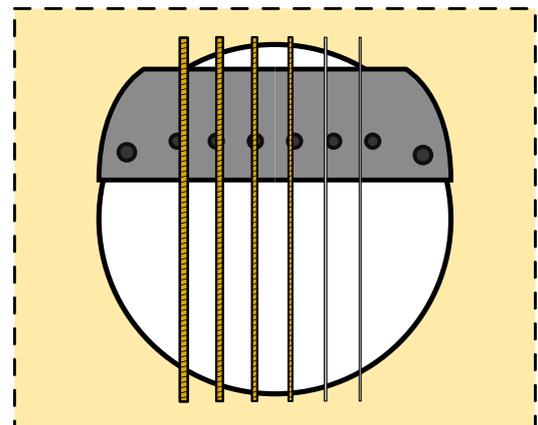
取り付け位置、左右の調整について

サンライズは、

- ・サウンドホールのサイズ
- ・弦の間隔

共にマーチンのドレッドノートに合うように設計されています。

弦の間隔が狭くてぴったり合わない場合は（1,2弦は多少ずれていても十分に反応するので）4-6弦だけの平均を考えて、左右の調整をします。ネックが（左右方向に）真っ直ぐじゃなくて、弦がどちらかに寄っている場合も同様です。

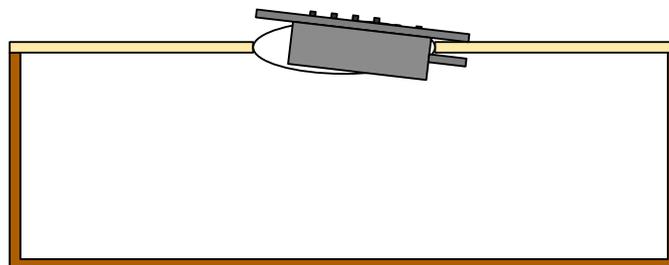


サンライズ、取り付け方法のアドバイス

170608 M-factory、三好

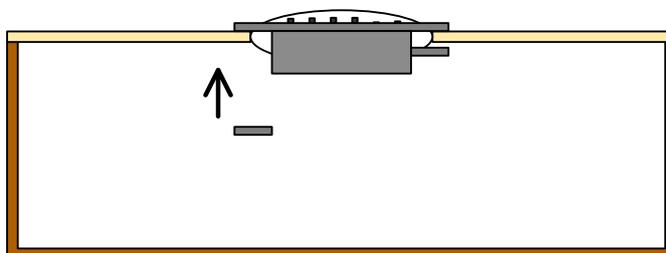
・マーチン、000/OMサイズのサウンドホール、 $3+7/8$ インチ=98.4mmφ の場合

まず、サンライズの6弦側のウイングを外しておきます。

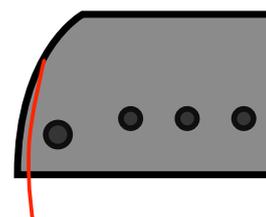
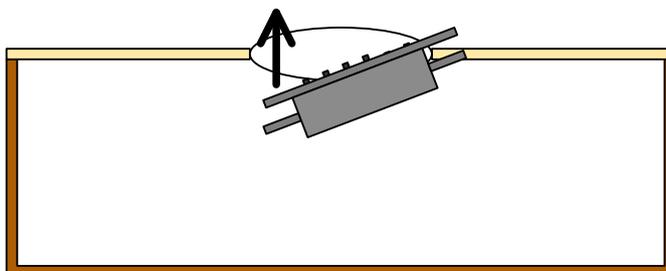


この場合、サウンドホール1弦側にはトップ上側からひっかけます。

6弦側のウイングを取り付けます。
この作業には多少のコツや慣れが必要です。



対応案1)
サンライズ本体の6弦側の耳を、サウンドホールを通過できるように削る。削るのは必要最小限。ただし、この方法はサンライズの価値をさげてしまう可能性があります。



対応案2)
サンライズ、ウイングパーツの6弦側を削る。この方法だとサンライズの価値は下げないで済みます。

